

ロシア自然科学アカデミー会員
スペイン王立薬学アカデミー会員
ロシア国立芸術アカデミー名誉正会員

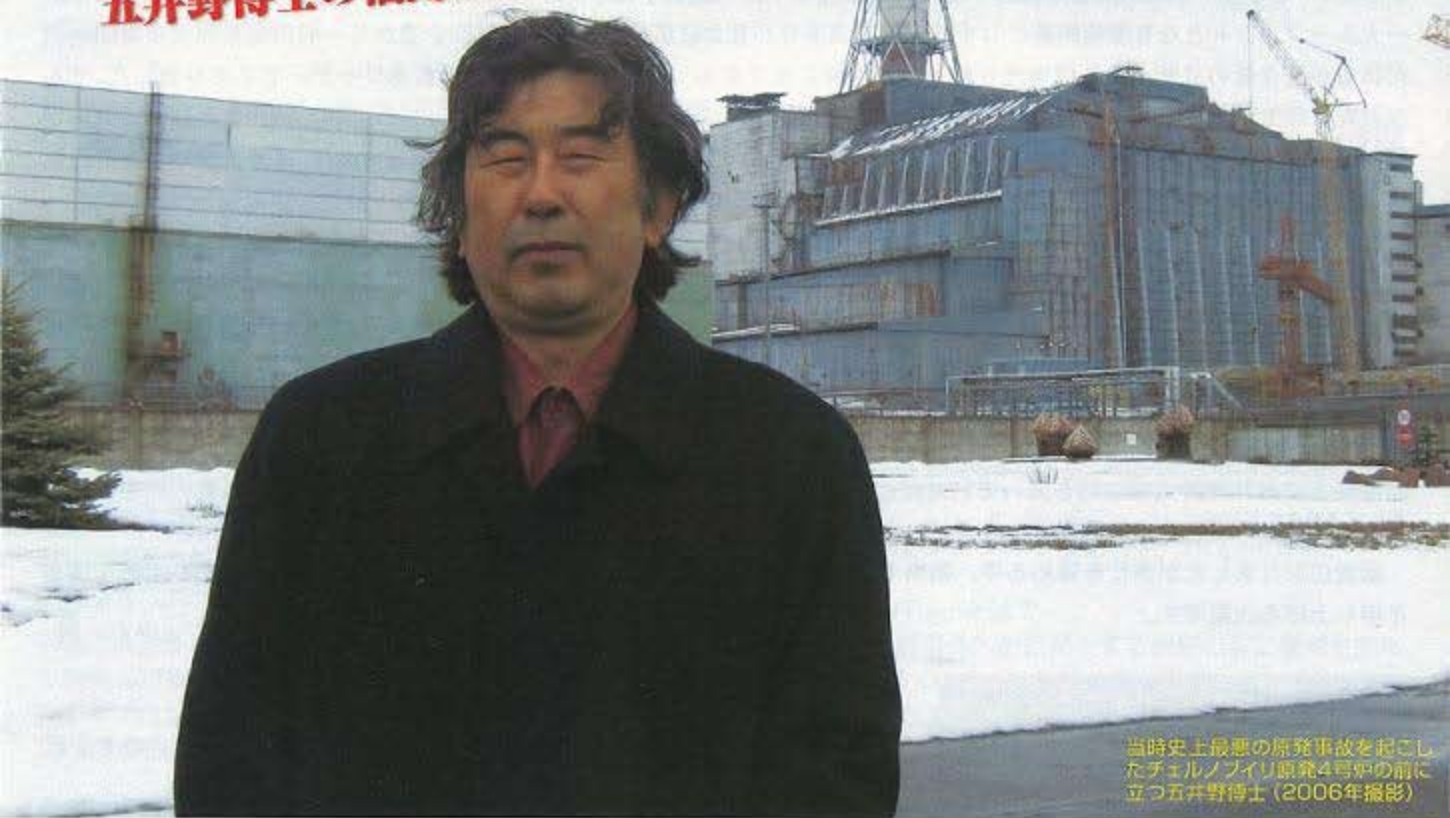
緊急特別

低線量被曝、内部被曝問題の国際的スペシャリスト

ごい の ただし

五井野正博士 講演会

3.11 福島原発大事故を予見し
警告を続けてきた若きアカデミシャン
五井野博士の福島公演がついに決定!!



当時史上最悪の原発事故を起こしたチェルノブイリ原発4号炉の前に立つ五井野博士 (2006年撮影)

日時 12月9日(日) 開場12:30 開演14:00~終了16:30頃

場所 コラッセふくしま(JR福島駅西口から徒歩3分) 4F多目的ホール
福島市三河南町1-20 TEL:024-525-4089
※お申し込み、講演内容についてのお問合せは下記主催者電話番号へお願い致します。

料金 大人:3,000円 前売り:2,500円 学生:2,000円 前売り:1,500円
チケットのお申し込みはEメールまたはFAXで下記までお願い致します
メール:k-a@gmail.plala.or.jp FAX:050-3730-8054

連絡先 TEL:090-7324-8150 (阿部) 090-1935-7275 (佐藤) / 0246-62-2911 (事務局/渡辺)

主催/協賛 主催:五井野博士福島講演会実現プロジェクト 協賛:(社)人権擁護安全保障連盟
ゲスト:福田 正二郎(音楽家)

3.11福島原発大事故を予見し警告を続けてきた 若き天才科学者五井野博士がついに福島に来県!!

■ 五井野正(ごいのただし)博士のご紹介

皆さんは、五井野正(ごいのただし)博士をご存知でしょうか。その名まえを初めて耳にされる方もいらっしゃると思います。五井野博士は、科学者であり、医学者であり、エンジニアであり、社会運動家でもあり、また芸術家でもあります。特に物理、化学の分野における理解と理論は他に類をみないレベルに達しており、まだその一部しか明かされていない複合生命体や調和性理論に基づく宇宙観、世界観は欧州のトップレベルのアカデミシャン達(別紙を参照して下さい)研究者を虜にしてきました。他にも医学の世界においては、GOP:五井野プロシジャー(この資料の右頁を参照して下さい)の開発、エンジニアリングの世界においては、2011年9月26日の日刊工業新聞に取り上げられたように今後最も有望な未来産業のひとつと目されるナノテクノロジー分野での発明、社会運動に関しても環境最先進国といわれるドイツがそのリサイクル社会のモデル構築や導入を始めるよりも早く、日本と世界にリサイクル運動の輪を拡げようと数人の若者たちと空き缶拾いから始め、東京都や川崎市など行政相手にリサイクルモデルの提言や働きかけを社会運動として粘り強く続け、その結果が一大ムーブメントとなり環境問題に対する意識の高まりが社会に広まり、今では民間企業から一般の老若男女まで国民のだれもが空き缶のリサイクルは当たり前という精神にまで変えてしまったその運動の若きリーダーでもありました。そんな五井野博士が、「科学から芸術へ」の精神で自らの立ち位置を芸術の分野に移してからは、博士の活躍がまた新たに世界を驚かすニュースとして世界中に配信されてきました。その最たるものがゴッホコードの解説であり、エルミタージュの巨匠(この資料の右頁を参照して下さい)と呼ばれた芸術家としての五井野博士です。

このように博士は世界を舞台に多方面で活躍されている一方、放射線問題のスペシャリストとして原子力発電所の危険性を30年以上前から誰よりも強く訴え続けてきました。2006年には、チェルノブイリ原発事故国際調査取材班のリーダーとして、ジャーナリストの恩田さんとともに現地調査を行い、さらには原発事故被災者の救済活動にも取り組み始めました。(この資料の表紙写真を参照して下さい)

今回の講演では放射能問題はもとより日本社会の抱える諸問題から地球レベルの問題に至るまで幅広いテーマで講演を行っていただく予定です。問題意識の高い福島県民の皆様には原発事故の真実についてもお伝えできると思いますので、是非最後まで五井野博士のお話を聞いていただければと思います。五井野博士によって初めて明かされる真実の話の数々にきっと驚かされることと思います。

最後になりましたが多忙を極める中、福島での講演会を今回快く引き受けてくださった五井野博士にはあらためて感謝を申し上げる次第です。

五井野正博士福島講演会実現プロジェクト一同

■ 五井野正博士のあゆみ

※紙面のスペースの都合上、五井野博士の取り組みや業績の一部のみを記載しています。

原発問題に取り組むアカデミシャンとして

1997年～

チェルノブイリ原発事故の影響により健康被害を受けたウクライナの子供たちの救済活動を始める。

2006年

チェルノブイリ原発事故国際調査取材班のリーダーとして、今なお危険な4号炉すぐ近くまで調査に赴く。

※その様子は日本国内主要メディアでも報じられ、週刊現代ではカラートップグラビアで取り上げられ、TV番組ニュース23では特集が組まれ報道されました。

2011年～

福島原発事故の放射線外部被曝対策としてナノテクノロジーを駆使した「耐放射線防護膜に特化した高機能繊維加工の技術開発」により関東経済産業局長から認定証を取得し、放射線を防護する特殊なスーツ用の新素材開発に道を拓く。



ロシアのヤロスラヴリ州の州都ヤロスラヴリのオンコロロジー病院(ガンセンター)のGOP(五井野プロシジャー)による臨床試験と同病院医師連に対するガン治療の講義の様子



ロシアのヤロスラヴリ州の州都ヤロスラヴリのオンコロロジー病院(ガンセンター)のGOP(五井野プロシジャー)による臨床試験とTV局の取材を受ける様子

驚異の自然薬GOP(五井野プロシジャー)による難病患者の救済者として

ガン、糖尿病といった難病に対して、ヨーロッパで驚くべき臨床試験結果を示したGOPこと五井野プロシジャーの開発者として五井野博士は多くの欧州メディアに取り上げられ、デンマークの最大手新聞ポリテケン紙では一面トップを飾るほどの話題となり多くの人々の関心を集め大きな反響を呼びました。

GOP(五井野プロシジャー)とは？

GOPは五井野博士が開発し、マルタ、ラトビア、アルメニア、ウクライナ、ロシア等各国での治験(臨床試験)でガンをはじめとする各種難病に対して抜群の効果を示した自然薬です。デンマークの中央薬事審議会では治験薬として認可され、コペンハーゲン大学付属病院での臨床試験では驚異的な効果があることが証明される一方、副作用が全くない自然薬として世界中から注目を集めています。

ポリテケン紙

デンマーク国内部数第2位(1位はフリーペーパーのメトロ紙)の新聞で実質デンマーク国内最大手の新聞社



フランス王立医学アカデミーでのGOP(五井野プロシジャー)の講演風景

ナノテクノロジーの第一人者として

五井野博士が取締役を務める株式会社環境エネルギーナノ研究所が、ナノテクノロジーの分野で高品質なカーボンナノホーンの大量合成に世界で初めて成功しました。ナノ技術の世界では、燃料電池をはじめ医療や微細化技術が要求される半導体等先端産業分野で革新的な新製品の開発が待たれる中、五井野博士の環境エネルギーナノ研究所では、ナノ技術の応用による新しいクリーンな環境技術の研究、開発が進められています。特に、カーボンナノホーンによる新素材の開発や難病治療に応用するドラッグデリバリーなどへの展開が大いに期待されています。

ナノテクノロジーとは？

肉眼では見ることのできないミクロの世界で物質を制御する特殊な技術で特に産業界から注目を集めています。未来のテクノロジーとして現在の産業構造を大転換する技術ともいわれています。



ドイツで開かれたハノーバー産業展でこのメッセの目玉製品となったナノカーボン製品展示ブースに発明開発者である五井野博士を訪ねたハノーバー州経済大臣ボーデ氏と五井野博士

ドラッグデリバリーとは？

医療において患者体内の目標とする患部のみに薬剤を送ることで副作用を抑えたり、治療効果を高めたり、クオリティオブライフを改善することを目的とする薬物輸送システム。

ヨーロッパ社会(美術界)に衝撃を与えた芸術家(日本人)として

五井野博士は歌川正国(ウタガワショウコク)の雅号をもち画家としての活動も世界で認められ現存画家としては世界で初めてロシア国立エルミタージュ美術館で展覧会を開催しました。また世界で初めて印象派の画家ゴッホの絵に隠された日本文字(ゴッホコード)の解説を行い、ゴッホ研究最大の発見として世界に衝撃を与えたことは余りにも有名です。

エルミタージュ美術館

ロシアのサンクトペテルブルクに位置しその所蔵するコレクションの質と品数で世界の他の大美術館を凌駕すると評される世界有数の美術館。



五井野 正
Tadashi Goino

ロシア美術アカデミー名誉会員

五井野正博士略歴



五井野正博士近影

- 1950年 6月27日
新潟県上越市生まれ
- 1969年 3月 神奈川県立多摩高校卒業
- 1971年 スウェーデンのストックホルム大学でスウェーデン語を学ぶ
北欧滞在中の環境問題に関する体験からその

後の日本でのリサイクル運動で大きな業績を残す

- 1974年 ウィッピー総合研究所設立
- 1978年 当時野放し状態にあった空き缶公害、タバコ公害問題等環境問題を解決すべく社会運動に立ち上がる。その後4年間に渡り、「歩け歩いて空き缶回収運動」や「タバコのポイ捨てによるタバコ公害撲滅モク拾い運動」を実践し、TV、新聞他多くの国内外のメディアに取り上げられ、その行動力は、日本社会のモラルや環境意識の向上の大きな後押しとなる。また環境問題に対する社会運動の総決算として、世界最大級の飲料水メー

カーコカコーラ日本本社に全国各地を歩いて回収した空き缶をトラックに満載にして持ち込みデポジット制導入をアピールし、東京都庁には空き缶を、新日鉄本社にはプレスした空き缶4万個を携えて訪問し、それぞれリサイクルシステム実現化への協力の約束を取り付ける。これら地道な公害防止運動がゴミ行政改革の実現や国会のオブザーバーとして招かれるなどリサイクル法案が成立するまで多大な貢献を果たす。

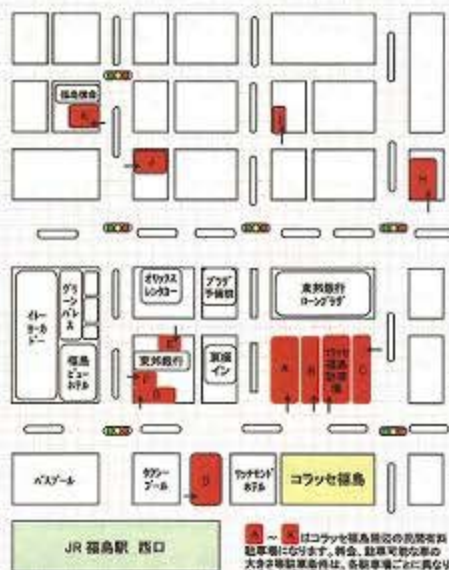
- 1982年 雑誌「ふる里村情報」を編集長として創刊
この「ふる里村情報」はふる里村ブームの魁となり、朝日新聞社社会部創設以来の反響を呼ぶ
- 1995年 ロシア国立エルミタージュ美術館にてゴッホが愛した浮世絵と歌川正国展開催
- 2002年 フィレンツェで開催された第六回国際シンポジウム「冠状動脈の心臓病と発作のグローバルな危機」にてGOPの画期的効果を発表
- 2004年 フランス文化省から芸術文化勲章を授与される
- 2008年 スペイン王立薬学アカデミー会員称号を授与される
- 2010年 環境・エネルギーナノ技術研究所設立
現ウィッピー総合研究所所長

講演会場 / 近隣駐車場案内図



当日は駐車場の混雑が予想されます。お車でお越しの際は時間に余裕を持ってご来場ください。

【コラッセ福島(福島駅西口)周辺有料駐車場マップ】



- 福島駅西口から徒歩3分
- 東北自動車道福島西I.C.、飯坂I.C.から車で約15分
- 駐車場(有料)の台数に限りがありますので、ご来館の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

現在「月刊 ザ フナイ」連載中の「科学から芸術へ」の中で驚くべき真実が明かされています。
賢者必読!!

今回、五井野博士のご好意により
博士の平和論文「ヒロシマ、ナガサキ…チェルノブイリ」を参加者全員にお配りしました。是非ご一読下さい。